

平成30年度地方独立行政法人神奈川県立病院機構の決算概要について

平成30年度の決算は、収益面では、入院患者数の増やがんセンターの外来化学療法件数の増などにより、医業収益は14億5,900万円増加した。一方、費用面では、患者数の増や化学療法件数の増加に伴う材料費の増や給与費の増などにより、医業費用が21億3,600万円増加した。

この結果、医業損益が6億7,600万円悪化し、総損失は25億2,200万円と前年対比で3億5,000万円悪化となり、経常収支比率、給与費比率、医業収支比率は目標を達成することができなかった。

平成28年度から3年連続で20億円以上の損失を計上するという厳しい結果となった。

1 決算額比較（税抜き）

（単位 百万円）

区分	平成30年度の 年度計画（収支）	平成30年度	平成29年度	比較（30-29）	
				増減額	比率（%）
収益計 (A) = (B+C+D)	59,770	57,671	55,785	1,885	103.4
営業収益 (B)	58,726	56,794	55,043	1,750	103.2
うち医業収益	48,404	46,413	44,953	1,459	103.2
営業外収益 (C)	1,042	877	698	179	125.6
臨時利益 (D)	2	0	44	△ 44	0.0
費用計 (E) = (F+G+H)	59,791	60,194	57,957	2,235	103.9
営業費用 (F)	58,679	59,332	57,115	2,216	103.9
うち医業費用	56,179	56,798	54,661	2,136	103.9
営業外費用 (G)	901	852	796	55	107.0
臨時損失 (H)	211	10	46	△ 36	21.7
経常損益 (B+C) - (F+G)	188	△ 2,512	△ 2,170	△ 342	-
総損益 (A) - (E)	△ 21	△ 2,522	△ 2,172	△ 350	-

（注）計数は百万円未満切捨てのため符合しない。

2 病院別損益の状況（税抜き）

（単位 百万円）

		合計	足柄上病院	こども医療 センター	精神医療 センター	がんセンター (病院)	がんセンター (重粒子)	循環器呼吸器病 センター	みらい臨床研究 支援センター	本部事務局
経常 損益	30年度	△ 2,512	△ 778	△ 266	159	△ 738	△ 756	279	0	△ 412
	29年度	△ 2,170	△ 677	292	227	△ 989	△ 669	64	△ 7	△ 412
	増減	△ 342	△ 100	△ 558	△ 67	250	△ 87	214	7	0
総 損益	30年度	△ 2,522	△ 779	△ 267	159	△ 744	△ 756	278	0	△ 412
	29年度	△ 2,172	△ 681	291	228	△ 985	△ 669	62	△ 7	△ 412
	増減	△ 350	△ 98	△ 559	△ 69	240	△ 87	215	7	0

（注）計数は百万円未満切捨てのため符合しない。

【参考】平成30年度経営指標

	年度計画	実績
経常収支比率	100.3%以上	95.8%
医業収益に対する給与費比率	58.1%以下	61.7%
医業収支比率	116.1%以下	122.4%
研究研修費を除く医業収支比率	113.1%以下	120.2%